

医療法人葵鐘会 薬事委員会で承認された治療法

当会の薬事委員会にて、下記の治療法が承認されました。対象者となられる方から同意をいただくことに代えて、病院ホームページにて情報を公開することにより投薬を実施しております。なお、本件について同意できない場合、診療において不利益を被ることはありません。この内容に関して拒否される場合やご質問がある場合は、診察時に担当医までお申し出いただくか、あるいは下記の問い合わせ先までご連絡ください。

記

実施内容	小児嘔吐症に対する五苓散坐薬挿肛
対象者	嘔吐症状を呈している小児
承認年月日	2021年12月17日
対象期間	承認後から永続的に使用
本治療の目的・方法	嘔吐症に対する薬物治療として、ドンペリドン（商品名ナウゼリン他）などの制吐薬が処方されることがあります。しかし、これらの薬剤は、錐体外路症状などの副作用を起こすことがあり、特に小児では注意が必要です。そこで小児科領域では、水分代謝の改善を期待して、漢方薬の五苓散が処方されることがあります。ただし、五苓散は独特の匂いや味があり、特に吐き気のある小児においては内服が困難なことが少なくありません。そこで、当会小児科外来では五苓散坐薬を薬局で調製して使用しています。嘔吐に対する五苓散坐薬の有効性は8～9割という報告が多く、五苓散坐薬は小児の嘔吐に対して有用であると考えています。
想定される危険性とその対策	内服する場合に比べて副作用が増えるなどの悪影響は報告されていません。
お問い合わせ先	医療法人葵鐘会 名古屋オフィス（管理部門） 総務課 TEL：052-265-5741

以上